

プロジェクトマネジメント研修【初級】

～プロジェクトメンバーのためのプロジェクトマネジメント～

募集再開のご案内

今般、協会主催にて表題研修をオンラインにて開催いたします。

本講座では、プロジェクトを成功に導くために、PMBOK®の全体像を俯瞰し、プロジェクトマネジメントの基本的な考え方を理解します。その上で、若手PMが直面することが多いマネジメント項目の講義と演習を2日間実施します。プロジェクトを進行する上で発生する事例を基にワークショップを行うことでプロジェクトを疑似体験します。疑似体験から得た「気づき」や「学び」を現場で実践することで行動変容や成長が期待できます。

日程を変更し、募集を再開いたしますので、是非、若手エンジニアのステップアップにもご活用ください。

記

- ◆ 研 修 名： プロジェクトマネジメント研修【初級】
- ◆ 対 象： Zoom（カメラ必須）、OneDrive、Slackを併用した研修に参加できる方で、
 - ・システム開発プロジェクトに携わる方。
 - ・プロジェクトマネジメントの基礎固めをしたい方。 など
(ITベンダー、一般企業の情報システム部門の方。MISA会員/非会員は不問)
- ◆ 日 時： **2022年1月12日(水)～13日(木)** 9:30～17:30 (7時間×2日間)
- ◆ 実施方法： ZOOMによるオンライン形式。
- ◆ 受講料： MISA正会員：31,900円/MISA賛助会員および特別会員：38,500円/
一般：44,000円 (いずれも消費税10%・テキスト代込み)
※申込締切後、MISA事務局より参加費用振込みのご案内を致しますので、
案内に従って指定口座へお振込みください。
- ◆ 申 込 先： Web申込フォーム、または申込書をE-mailまたはFAXでお送りください。
Web申込：<http://www.misa.or.jp/?p=15325>
MISA事務局 E-mail：misa@misa.or.jp FAX：022-217-3055
- ◆ 定 員： 20名 ◆ 申込締切： 12月27日(月)
- ◆ 問合せ先： MISA人財委員会・育成G研修担当
 - (株)アイテック 徳
E-mail：takuma_toku@itec.co.jp TEL：03-6824-9007
 - (公財)仙台市産業振興事業団 及川
E-mail：itsuishin@siip.city.sendai.jp TEL：022-724-1125

<オンライン開催にあたっての注意点・お願い>

1. ご用意いただくもの

- PC (Web カメラ必須)・イヤホンマイク等、受講に必要な機材。
複数ディスプレイ環境が便利です
- 安定したインターネット回線 (通信料含む)。
- 使用予定ツール : ZOOM (チャット除く)、Slack、OneDrive、Office ソフト。
ブラウザ版でもかまいません。
研修中、ZOOM や Slack の操作説明は原則として行いません。ご了承ください。

2. 受講場所

- 自社・自宅など、指定はございません。
- 自社会議室などに集まって受講される場合でも、各人が ZOOM 接続してください。
- ヘッドセット等を使用しても近くの方の音声を拾ってしまう場合がございますので、ご注意ください。

3. ZOOM について

- 画面共有 (講師・受講者双方) のほか、ブレイクアウトセッションを使用します。
- 研修の質を高めるため、カメラは必須といたします。(休憩時、一時離席時を除く)
- チャット機能は使用しません。

4. OneDrive および Slack について

- 事前および当日講義中の連絡、研修資料の事前配布、演習中のファイル共有などに使用します。
- 研修 1 週間前までに、OneDrive および Slack ワークスペースへのリンクを窓口ご担当者様あてにメール送信しますので、受講者様へ展開をお願いします。
- 受講者様各自で、Slack への参加登録等を行ってください。

(参考) ①ZOOM 接続要件 (ZOOM ヘルプセンター)

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-Mac-Linux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6>

②Slack ヘルプセンター

<https://slack.com/intl/ja-jp/help/categories/360000049043>

MISA (一般社団法人宮城県情報サービス産業協会)

プロジェクトマネジメント研修【初級】

～プロジェクトメンバのためのプロジェクトマネジメント～

カリキュラム

本講座では、プロジェクトを成功に導く PMBOK®の全体像を俯瞰し、プロジェクトマネジメントの基本的な考え方を理解します。その上で、若手 PM が直面することが多いマネジメント項目の講義と演習を2日間実施します。プロジェクトを進行する上で発生する事例を基にワークショップを行うことでプロジェクトを疑似体験します。疑似体験から得た「気づき」や「学び」を現場で実践することで行動変容や成長が期待できます。

| | |
|-----------------|---|
| 日 程 | 2022年1月12日(水)～13日(木) 2日間 9:30～17:30 |
| 対 象 | Zoom(カメラ必須)、OneDrive、Slackを併用した研修に参加できる方で、 ・システム開発プロジェクトに携わる方。 ・プロジェクトマネジメントの基礎固めをしたい方。 ※ITベンダー、一般企業の情報システム部門の方。MISA会員/非会員は問いません。 |
| 前提知識 | ・特になし |
| 効 果 | 1. PMBOK®の基本を習得することで、プロジェクトマネジメント・スキルが向上する。 2. プロジェクトマネジメントの経験を共有し、マネジメントすることのメリットを理解する。技術者チームとしてパフォーマンスを発揮するために必要なマネジメントに対する意欲が向上する。 3. マネジメント的側面だけではなく、ビジネス的側面や人間関係的側面を考慮した構成であるため、多面的な意識を持ってチームをマネジメントできるようになる。 4. 行動宣言を作成し、研修での「気づき」や今後にかかす「学び」をまとめ、個人の育成計画へ反映し、フォローや振り返りに活用する。 |
| カリキュラム (1日目) | ◎オリエンテーション 1. ITプロジェクトの特徴 ・ITプロジェクトの定義と特徴 2. ITプロジェクトのマネジメント体系 ・プロジェクトマネジメントの定義と特徴 3. プロジェクトの立ち上げ ・立ち上げプロセス群 ・【演習】プロジェクト憲章作成 ・【演習】プロジェクト企画代替案 4. プロジェクトの計画 ・計画プロセス群 ・【演習】WBSの定義 ・【演習】開発期間、要員数、人件費の見積り ◎1日目のまとめ |

※裏面に続く

| | |
|------------------|--|
| カリキュラム (2 日目) | <p>◎前日の振り返り</p> <p>4. プロジェクトの計画（続き）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【演習】 所要期間の算定 ・【演習】 コスト・ベースラインの定義 <p>5. プロジェクトの監視とコントロール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行、監視・コントロールプロセス群 ・実績データの集約法、計画との予実対比、差異分析、進捗率、遅延に対する解決策 ・【演習】 EVM によるプロジェクト評価 ・【演習】 テスト・レビュー <p>6. プロジェクトの終結</p> <ul style="list-style-type: none"> ・終結プロセス群 <p>◎まとめと行動宣言</p> <p>※カリキュラムは、受講者の状況等を踏まえて改編する場合がございます。</p> |
|------------------|--|

◆ 講師プロフィール

渡辺 敏之 (わたなべ としゆき)

株式会社アイテック

<https://www.itec.co.jp/>

東芝にてプロジェクト・マネジャー業務に 24 年間従事。コンサルタント会社の PMO 担当ディレクターを経て、2007 年より IT 系の人材育成部門にて人材育成に従事(センター長)。2017 年より研修講師。

米国 PMI 日本支部にてポートフォリオ/プログラム研究会の副代表、PM タレントコンピテンシー研究会の副代表、標準推進委員会メンバー、日本プロジェクトマネジメント協会 (PMAJ)PM 研究会・研修部会メンバーとしても活躍中。

- ・技術士 (情報工学部門)
- ・米国 PMI 認定 PMP
- ・情報処理技術者試験プロジェクトマネージャ
- ・情報処理技術者試験システム監査
- ・情報処理技術者試験システムアナリスト
- ・日本プロジェクトマネジメント協会認定 PMS、PMR

■著作

- ・共訳：PMI プログラムマネジメント標準 第 2 版、第 3 版
- ・共訳：PMI プロジェクト・マネジャー・コンピテンシー開発フレームワーク 第 3 版
(翻訳中) PMI ポートフォリオマネジメント標準 第 4 版
- ・共著：PMI 日本支部 タレント・トライアングル 評言社

以上

プロジェクトマネジメント研修【初級】

～プロジェクトメンバのためのプロジェクトマネジメント～

申込書

開催日： 2022年1月12日（水）～13日（木）

| | |
|----------|------------------|
| 会社名 | _____ |
| 住所 | 〒 _____ _____ |
| 申込窓口担当者 | _____ |
| 担当者所属・役職 | _____ |
| Tel. | _____ |
| E-mail. | _____ |

| 参加者欄 | | | |
|-------------|----|----|----------------|
| 氏名 | 所属 | 役職 | 経験年数 (半角数字) |
| (フリガナ) | | | 年 |
| (フリガナ) | | | 年 |
| (フリガナ) | | | 年 |
| (特記事項、要望など) | | | |

<注意事項>

- ・ 経験年数は、社会人経験年数のおおよそを記入してください。
- ・ 請求書送付の宛先・住所が申込担当者と異なる場合は特記事項・要望欄にてお知らせください。

申込書記載の個人情報は MISA 個人情報保護規定に基づき運用いたします。本研修受講以外の目的に使用することはありません。